

1992年5月31日（世界禁煙デー）発足した会で、初代会長に東海大名誉院長 五島雄一郎先生（2003年死去）を選び、漸次全国組織として発展し、毎年の総会も各地方支部の協力のもとに開催されています。

本会は日本禁煙推進医師連盟と略称しており、2003年5月現在で、正会員1,371名、個人賛助会員540名、法人賛助会員17社、学生会員14名を数えるまでに成長しております。

連盟の目的は、医師、歯科医師の広範な連携によって、国民をたばこの害から守ることにあり、活動として、

- 1) 医療機関、保健福祉施設及び学会場の禁煙推進
- 2) 医療機関、地域、職場での禁煙指導
- 3) たばこ害に関する正しい知識の普及
- 4) 海外の医師、歯科医師による禁煙団体との連携

などで会員は非喫煙者であることとし、会長、運営委員、監事が定められ、役員は選挙で選出されることになっています。

事業計画は大略、

- 1) 連盟通信の発行（年4回）
- 2) 禁煙実施医療機関の表彰
- 3) 国会と行政への禁煙政策要請
- 4) 世界禁煙デー、シンポジウム協力
- 5) 禁煙教材の製作、有料配布
- 6) 外国の禁煙関連諸団体との連携
- 7) 地方支部設立支援
- 8) 禁煙対策推進諸調査
- 9) 会員拡大

となっています。年会費5,000円で、わが広島支部会員は、2003年5月現在55名、全国支部中第6位ですが、広島支部会員増を願っております。因みに、私は運営委員として参加しています。わが広島からも、数病院の禁煙実施病院表彰がなされております。

事務局の住所は、〒102-0052 東京都千代田区一番町4-4 保健同人ビル内 TEL・FAX 03-3239-1805（電話連絡は火・木のみ）です。

註 平成15年五島会長は残念ながら逝去されました。大島 明先生（大阪府立成人病センター調査部長）が新しく会長に就任されました。



写真はゴッホ作「たばこをくわえた骸骨」

岩 森 茂